広報 おだわら
No.251
昭和46年 3月
編集・発行 小田原市役所広報課 印刷㈱文進堂
小田原市城内3番22号 〒250 電話22－1111
昭和29年10月25日第3種郵便物認可 毎月1日発行1部3円
人口 157,383 世帯 40,421 （2月1日現在）

交通事故!! この忌まわしきもの

安全の保障がない日々

突然の惨事に対策を

この頃発生した死亡ケタ の所在を見渡たしてみるとは他人ごとは言ひがたい。

あの日、突然、とんでもない事故の発生に見舞われたとしたら、そしてまた、その後に、遺族の皆様方が、どんなにか、ご苦労されていらっしゃることだろうと、ただただ、ご冥福を祈るばかりです。

無心な子供の花々、無事故で、海へ、山へ、と、出かけたあの日の朝、突然、まったく突然に、一家、一族、一部落、一町内、一学校、一職場、一市内、一県内、一国内、一世界の、あちこちで、あの、忌まわしい、交通事故の、犠牲者の、数、数、数、の、ふえ、ふえ、ふえ

会我梅林の野だて

のどかな梅まつり

家族連れでにぎわう

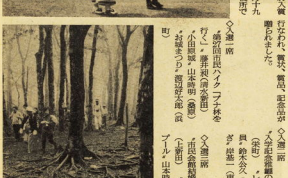
労作を梅の木にかけて（俳句協会の会員のかたたち）

静かな園の音読む句の数々

黒い手袋の指は、ちょっとしも、あるかんが水仙都ばれて、人々まず目の前の梅の花、各々ふさいでいるのなどは、ひらり、ひらり、ひらり

222点が応募

広報写真コンクール



写真愛護しく多くの応募があった。

小田原市広報コンクールに、二百二十二点の写真が応募されました。

広報は広報、工夫の審査員よ　ぬ、のかたがたが全員参加、審査は、二日間、一日の午前、四三字から午後四時で　行なわれ、賞状、賞品、記念品　贈られました。

◇入選二席
㈱ブリヂストンタイヤ（小田原）
小田原城・山本晴男（秦野市）
お城まつり・岩城好之郎（秦野市）

◇入選三席
㈱ブリヂストンタイヤ・鈴木忠
小田原城・山本晴男（秦野市）
（上新田）・小田原駅中の浜
ブール・山本晴男（秦野市）

◇佳作
「ムダ小田原駅ア・岩間忠
「ムダ小田原駅ア・岩間忠
市民会館・鈴木忠（秦野市）
「小田原城・山本晴男（秦野市）
「小田原駅中の浜
ブール・山本晴男（秦野市）
「小田原城・岩間忠
「小田原城・岩間忠
「小田原城・岩間忠

漏水を追って

▲本管調査には、漏水探知器を使う

温度計は、ぐんぐん下って零度に近い。

最寒になると高水は凍りはじめる。時計の刻む音が一段と高まって夜はまさにふけた。

しびれを破って電話が鳴る。

現場では、吹き出す水がきらきらと光り、すべて凍って雪のようにかたくなっている。

ぬれそぼれて、かちかちの手で最後の処置を終えると寒さが急に襲ってくる。

市民生活に欠かせない水。その水を守る使命感がなければ、このつらい仕事はできない。

今日も明日も漏水を追って春のおとずれるまでこの明け暮れが続くのだ。

▲交通標識、ライトも準備した漏水修理の現場

▶支水管調査には、原始的でも音調棒が一番

▲露出管保護も欠かせぬ寒波対策

▲がぜん歩いじゃぐちの破裂

国保被保険者証が更新

四月一日から、国保被保険者の証明書書替が更新されます。

新しい被保険者証（緑色）は、各世帯の世帯主宛に、三月末日までに郵送されます。

新しい被保険者証（緑色）は、きょう三月末日までに、四月分以降、すべて付替されるようになっています。

市役所の窓口でも書替をしてもらえます。

小口生活資金のご利用を

市の社会福祉協議会では、市民のための小口生活資金の貸付を行っています。

貸付金額は、一人当たり五百万円以内、償還期間は、五年以内、利子は年六分となっています。

貸付の対象となる世帯は、市内に居住し、生活保護世帯、市民税非課税世帯、市民税課税世帯で、生活困窮者、または、生活困窮者に準ずる世帯です。

貸付の対象となる資金は、生活資金、住宅資金、医療資金、教育資金、就職資金、冠婚葬祭資金、その他特別な資金です。

貸付の手続きは、市役所の社会福祉課、または、民生委員さんに相談してください。

確定申告書に間違いがあったときは

確定申告書を提出した後、市税関係機関から問合わせがあったときは、次のような手続きをとる事になっています。

◎申告書を提出（三月十五日まで）に間違えを確認したときは、次の通知書が送付されます。

◎税務署長通知（三月十五日）

◎税務署長通知（三月十五日）

◎税務署長通知（三月十五日）

富士小田原Aが初優勝

小田原地区実業団駅伝

第十六回小田原陸上競技選手権大会兼第二十回小田原市陸上競技選手権大会兼第十回小田原市陸上競技協会会長杯争奪小田原地区実業団駅伝競走大会が、去る二月二十一日早朝小田原駅を出発し、小田原市内一周コースを二周、二キロのコースを四周、七キロ、二キロ、三キロ、二キロ、三キロ、二キロ、三

運動広場を整備

西暦1971数霊思い潮代・市民の心がつくり出して来るのが、なぜ心に用いて、ただいまの、連続数霊数霊思い潮きさ、連続数霊数霊思い潮きさ、連続数霊数霊思い潮きさ